

神中しーぶん

平成26年
4月16日

神原中
不定期01号

全国調査！間近

～ 全国学力・学習状況調査 ～

実施後は!!!

—全国学力・学習状況調査—

調査後は次のようなことを予定しています。

【国による公表】

- 国全体、各都道府県、地域の規模等における調査結果を公表する。
- 児童生徒の学習環境や生活習慣、学校における指導や教育条件の整備状況等と学力との相関関係进行分析、公表する。

【各教育委員会、学校に以下の調査結果を提供】

- 児童生徒の正答数分布図
- 設問別正答率・無解答率、類型別解答状況
- 質問紙調査の結果
- 各児童生徒に提供する「個人票」など
- ◇分析結果や指導改善のポイントを示した「報告書」や、授業を改善する際の参考になる「授業アイデア例」もあわせて提供する。

四月二十二日(火)に、全国の小学校六年生・中学校三年生の全児童生徒を対象に全国学力・学習状況調査が行われます。その必要性は何なのかということに関しては、「学校教育の現状や課題について十分に把握する必要性」「国際学力調査の結果にみる学力や学習意欲の低下傾向」「義務教育の質を保証する仕組みの構築の要請」などから実施するに至ったこととです。

調査を実施する目的としては、「全国的な義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力

や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る」「学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる」「継続的な検証改善サイクルを確立する」の三点をあげています。

調査内容については、次の二点です。

★「教科に関する調査(国語・数学)」

主として「知識」に関する問題

- 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容。
- 実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など。

主として「活用」に関する問題

- 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力。
- 様々な課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力 など。

ハーリー始動!

—中学生ハーリー大会—

去る14日(月)に、5月3日に那覇ハーリー(中学生の部)へ向けて、学校のプールを活用し、練習が開始しました。本校では、神原中の結力と存在感を示すために、3年生が出場します。昨年度は、女子が見事優勝を飾り、今年も連覇へ挑戦します。男子の方は予選6位で、決勝に進むことができず、今回は懸ける意気込みは女子以上かも知れません。

15日(火)には、すでに海上での練習も行っています。神原中学校生の存在能力を高めたい一心で、男子は全一決勝に進出したいと意気込み、練習も頑張っています。朝練は苦しいですが、水もたくさん飲んで、体力を回復させたいです。保護者の皆様のご協力をお願いします。

★「生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査」の内容については

児童生徒に対する調査

○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

(例)国語の勉強は好きですか、授業の内容はどの程度分かりますか、一日にテレビを見る時間、読書時間、勉強時間の状況など

学校に対する調査

○指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

(例)学力向上や学習の定着に向けた取組、習熟度別少数指導、教育の情報化、教員研修、家庭・地域との連携の状況 など

当日は次のような日程で実施

- 一校時…国語A (四十五分) 「知識」
- 二校時…国語B (四十五分) 「活用」
- 三校時…数学A (四十五分) 「知識」
- 四校時…数学B (四十五分) 「活用」
- 給食
- 五校時…質問紙 (四十五分)

出題の内容例について、もう少し具体的なものを紹介します。

【国語A】

- 漢字の読み書き、言葉の意味
- 目的や場面に応じた言葉の使い方
- 情報を整理してまとめること
- 文章の内容などに関する情報の取り出し

【国語B】

- 伝えるべき内容を整理して、文章に表現すること
- 筆者の主張を評価したり、表現を工夫しながら自分の考えを書いたりすること
- 文章やグラフ・図表等をよんで、意見をまとめること など

【数学A】

- +、-、×、÷、() の演算順序を意識して正しく計算すること
- 図表の性質を理解し、角度や面積などをとめること
- グラフから変化の様子を読み取ること
- 確率の意味を理解し、求めること

【数学B】

- 図やグラフから必要な情報を分類、整理、比較するなどして問題の解決に役立てること
- 問題の中から規則性を見つけて、考え、表現すること
- 実生活などの様々な場面における数量やデータを比較、整理し、自分の考えを分かりやすく説明すること など

平成二十二年度の予備調査問題より

【国語A】

次のアからオのそれぞれの文では、()の中の1から4のうちどれが最も適切ですか。それぞれ一つ選びなさい。

- ア 会議で決を(1執る 2撮る 3獲る 4採る)。
 イ 正しい食事の(1手段 2技術 3技巧 4作法)を身に付ける。
 ウ 体育館を一般の人に(1快方 2開放 3解放 4介抱)する。
 エ 電車はラッシュのために(1すし詰め 2缶詰め 3袋詰め 4理詰め)の状態だった。
 オ 彼は、困難な仕事を(1いかに 2いずれ 3いまだ 4いとも)簡単にやつてのけた。

【国語B】

次のAの文章とBの会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

【A】坂川栄治著『遠別少年』の一部(問題文は紙面の都合上略してあります)

【B】次の会話は、まだこの作品を読んでいない中学生の大山さんに、同級生の田中さんが話している場面です。

田中さん

朝の読書の時間に読んだ『遠別少年』は良かったよ。特に主人公が大自然に囲まれて、滝で遊ぶシーンの描写がすばらしいんだ。まるで、自分が滝で遊んでいるような気分になっちゃった。登場人物がみんな、時間がたつのも忘れるほど、川遊びに夢中になっているんだよ。

大山さん

へえ、おもしろそうね。でも「滝で遊ぶシーンの描写がすばらしい」って、どんな表現が使われているの。

田中さん

そうだね。例えば滝について、いろいろな比喻を使って表現しているんだ。特に「読んでいてワクワクしたよ。」なんていう表現は気に入ったよ。私は滝で遊んだ経験はないけれど、読んでいてワクワクしたよ。

大山さん

読んでないのにピンとこないけど、私たちの近くには遊べるような川はないから、本の中でそんなワクワクするような世界を体験できたら素敵ね。

一 Bの会話文の中で田中さんは、時間がたつのも忘れるほどと話していますが、田中さんはAの文章のどの部分を根拠としてそのように述べているのでしょうか。根拠となる一文をAの文章の中から探し、最初の五字を抜き出して書きなさい。(句読点は字数に含めない。)

二 Bの会話文の中の に入る、滝についての比喻表現を、Aの文章の中から一つ抜き出して書きなさい。

三 Aの文章の中に「オウ、このことは誰にも言わないでおくべ。ナ、言うなよ。秘密だからな。」とありますが、なぜ「私たち」はこの場所を秘密の場所にしたいと思ったのですか。「私たち」が秘密の場所にしたいと思った理由を書きなさい。

【数学A】

下の表は、A市のある日の最高気温、最低気温と、前日の気温を基準にしたときの差を表したものです。

最高気温	6℃ (前日との差-1℃)
最低気温	-7℃ (前日との差+4℃)

この日の最高気温は6℃で、前日との差が-1℃であるので、前日の最高気温は7℃であったことがわかります。次の①、②の各問いに答えなさい。

- ① この日の最高気温と最低気温の差を求めなさい。
 ② 前日の最低気温を求めなさい。

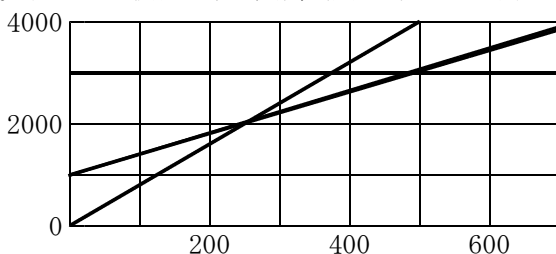
【数学B】

達也さんの学校では、文化祭のプログラムをカラー印刷で作ることになりました。下の表は、ある印刷会社の料金表です。

カラー印刷の料金表	
プラン	カラー印刷の料金
Aプラン	印刷枚数1枚あたり80円
Bプラン	製版代が10,000円で、印刷枚数1枚あたり40円
Cプラン	印刷枚数が1枚から1,000枚までは30,000円、1,001枚から2,000枚までは50,000円

*製版代：印刷するもととなる版をつくるのに必要な代金

達也さんは、3つのプランの印刷枚数と料金の関係がわかりやすくなるように、上の料金表を下のようなグラフにしてみました。(グラフの横軸は印刷枚数、縦軸は料金を表す)



←本物は目盛り等も細かく表示あり

次の(1)から(3)までの各問いに答えなさい。

- (1) Aプランのグラフを下のアからウの中から1つ選びなさい。
 ア① イ② ウ③
- (2) 印刷枚数が600枚のとき、料金が一番安くなるのはどのプランですか。下のアからウの中から1つ選びなさい。
 ア① イ② ウ③
- (3) 文化祭のプログラムを印刷するための予算が26000円であるとき、一番多くの枚数を印刷することができるのはBプランです。Bプランになることがわかる理由を説明しなさい。